

■基本目標2 若い世代の夢や希望をかなえる

推進会議の評価

基本目標	基準値	目標値	実績値 (R2年4月1日～ R5年3月31日)	令和4年度評価	今後の展開
若者の定住を促す助成制度の創設	—	5年間で1件	0件 (0%)	目標値の達成に向けて 改善や工夫が必要である。	村の将来人口推計によると、生産年齢人口は減少し続ける見込みです。若者の定住を促すための補助制度の充実に取組めます。

施策名	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値	実績値 (R2年4月1日～ R5年3月31日)	令和4年度 取組状況	今後の展開
(1) 子育て支援の充実						
①. 安心して子どもを生み育てられるよう、母と子の健康づくりの推進 ②. 子どもが健やかに育つ豊かな環境づくりの推進	未就学児の割合	3.4% (H30)	4.3%	3.6% (83.7%)	3.3%	次世代を担うこどもの育成を図るため、育児教室等の開催や育児サークル活動を支援し、未就学児と保護者の交流の場づくりを継続して実施します。
	合計特殊出生率	1.50% (H30)	1.42%	1.22% (85.9%)	1.21人	妊娠から出産、子育て期までの相談支援体制を一層充実させることで、子育てに係る保護者の状況に合わせた健康づくり支援を継続します。
	待機児童数	0人 (H30)	0人	0人 (100%)	0人	待機児童が生じないよう、管内保育園等の運営を支援し、保育体制の確保と子どもたちの健全な育成を図ります。
(2) 「清川っ子」を育む教育環境の充実						
①. 地域特色を取り込み、少人数学級の優位性を活かす小・中学校教育の充実	幼・小・中の連携授業数	幼6・小14・中6回 (H30)	幼8・小14・中8回	幼8・小15・中16 回/年 (130%)	幼8・小15・中16回／年	一貫校開校に向け、引き続き、幼稚園・小学校・中学校の連携を進めることで、村独自の魅力ある、清川らしい教育を目指します。
	小学校における I C T を活用した授業の割合	—	20%	53.9% (269.5%)	59.6%	I C T 機器が全ての教科において、活用されています。I C T 機器の利用を推進し、児童・生徒が自分の考えや作品をクラス全体に積極的に発信、共有できる環境づくりを継続し、引き続きより協働的な学びへの発展を目指します。
	中学校における I C T を活用した授業の割合	—	20%	53.2% (266.0%)	60.4%	
(3) 村の若者の交流機会の充実						
①. 若者の交流の場の充実 ②. 結婚支援における幅広い策の検討 (県や近隣市町、NPO、民間企業等と連携)	婚活支援に関する協定締結数	0件 (H30)	5年間で1件	0件 (0%)	0件 (0%)	結婚新生活支援事業を継続し、神奈川県との結婚支援情報の総合ウェブサイト「恋カナ！サイト」にて、周知を行います。 また、広域連携や民間事業者を活用したイベント開催について研究します。
	出会いの場を提供するイベントの開催数	0回 (H30)	5年間で2回	0回 (0%)	0回 (0%)	